

1991雲仙普賢岳火災流からプレスはなぜ逃げなかったか

2022・2・6 青山 侑

死者53人

うちプレス16人

あとは警官消防団員ドライバーら。外国人研究者も。

犠牲者を出したプレスの事前の記事

5 / 2 6 読売「時速100km, 千度にも
／火砕流」

5 / 2 7 毎日「浅間山で死者1200人の
例も」

5 / 2 7 西日本「（火砕流が）直撃す
ると熱い粉を吸い込んでショック死」

- 報道の自由
- 特権意識
- 消防団員が入っているから
(盗難の恐れ)
(このときはプレスが侵入例)
- 外国人研究者が入っている

= 正常化バイアス =

※行政はなぜプレスに甘かったのか



このとき火砕流で死んだフランスの火山撮影者カティア・クラフト(ストラスブール大学出身)

「火砕流で死ぬことは本望なのよ」
自分のビデオに火砕流だけがなかった。

NHKの番組で「溶岩流をボートで渡ってみたい」と語っていた。

⇒その後NHKが火山学者として美化。

- 災害対策基本法（S 3 6 ・ 1961）
 - ・ 避難指示（区市町村長）

→避難第一主義・自治体第一主義
〈避難指示に従わない人がいる〉

2000年三宅島噴火



三宅島の火砕流

2020・8・29



8 / 29 初





2000年噴火では死者 0
= 全島避難

←1991年島原の教訓の説得力
= コロナと同じ?

-----経済・コストと安全安心

災害対策基本法 1961

（市町村長の避難の指示等）

第60条①災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、人の生命又は身体を災害から保護し、その他災害の拡大を防止するため特に必要があると認めるときは、市町村長は、必要と認める地域の必要と認める居住者等に対し、避難のための立退きを指示することができる。

(2021年改正で勧告を削除、指示に一本化)

災害は繰り返される・教訓は生きているか?
= 無差別殺傷事件の場合 =

〈個人〉 2019京アニメ 2021京王線・小田急
線・北新地・2022南北線東大(2008秋葉原)
⇒ 予兆(クレーム等)・方法(ガソリン等模倣)

〈組織〉 1995地下鉄サリン(カルト)

〈組織〉 2001・9・11の連邦議会報告書

(予兆⇒情報のIntegration (統合) が重要)

〈個人〉 2013年ボストンマラソン

(社会的排除⇒Social Inclusion (社会的包容力)
とOutreach(放置せず接触)が必要)